



新組織「おおいたA F F女性ネットワーク」の設立 / 設立記念講演の開催

2015/7/24

平成27年7月24日、大分県都市農村交流研修館にて、県内の農林水産業（加工含む）に携わる女性で構成する「おおいたA F F女性ネットワーク」を設立しました。

生活や経営の改善、起業活動、男女共同参画の実現などに取り組んできた4団体の活動成果をさらに飛躍させるために一本化したもので、「A F F（エーエフエフ）」は、Agriculture（農業）、Forestry（林業）、Fisheries（水産業）の頭文字からとりました。

発起人副代表である和泉やす子の挨拶、来賓としてお招きした広瀬知事からのご祝辞の後、議案協議へ。会場に集まった約190名の新組織への期待は大きく活発な意見をいただきました。

規約、平成27年度の事業計画、収支予算案及び13名の役員などが承認され、初代会長には竹田市で原木しいたけや葉たばこなどの生産を行っている安達由美子さんが就任し、会場の女性たちに「一緒に活動を盛り上げましょう」と呼びかけました。



無料託児を実施しました

総会前の昼食時には会員が持ち寄った加工品などを販売し交流しました。



世羅高原6次産業ネットワーク理事として地域を牽引する佐古淳子さん



午前の設立記念行事では、広島県の世羅高原6次産業ネットワーク理事の佐古淳子氏から「世羅高原6次産業ネットワークにおける女性たちの活躍」と題し講演をいただきました。

厳しい農業経営、高齢化・担い手の減少、農地の荒廃・耕作放棄、観光客の減少、加工品の売り場がない、商品不足などの課題解決のために世羅高原6次産業推進協議会を立ち上げ、地域活性化のため地域の女性たちが積極的に関わりながら取り組んできた活動の経過をお話いただきました。また夢高原市場の理事などを務めながら、肥育牧場と堆肥製造工場を経営するなかで『下を向かず上を向く精神』で困難を乗り越えてこられた自身の経験もお話いただき、出席者からは“元気になった”“励みになった”“私たちも頑張らなくては”などの声をいただきました。

★世羅高原6次産業ネットワーク <http://www.serakougen.net/>

